

東京修猷会

題字・松尾金蔵書
発行
修猷館同窓会東京支部
事務局
東京都豊島区南大塚
3-28-5 山口ビル302号室
㈱エス・デー・アイ・ジャパン 内

■撮影場所
南アルプス千枚岳
■撮影時間
十一月上旬午前六時
■写真提供
田中武雄氏(静岡市)



「時移りて」

松尾 金蔵

平成三年を迎え、顧みて昨年は内外共に、大変なことが多かった。世界の枠組みが変わり、日本は対応に困惑し、変動は急ピッチでさらに不透明です。昔、大正末から昭和初、私の修猷館の頃はのんびりしていたように思いますが、当時は当時なりに大変な時代だったに違いありません。しかし私たちは、概ね素朴な質実剛健の生徒だったようです。

四キロ歩いての通学の道草は別として、背振山、雷山等々、私たちはよく山登りをしました。故清水浩君持参の地図が頼りです。夏休みには甘木から入って英彦山を越え、耶馬溪を見て中津に出るといふ北九州横断の長旅もしました。米と塩と飯盒

（野営で飯が炊けず）携行の無銭旅行。野宿で最大の敵は蚊群。英彦山中では夜の道に迷い、やつとの思いでした。

私も図書館通いをして文学書なるものに熱をあげました。しかしわたしたち仲間では、それは何となく照れくさいことのように、互いに口にするには少なかつたようです。九州人は大体、照れ屋だと云われています。こんな素朴な修猷館生徒時代がありました。以来幾星霜、時代の変転は私たちそれぞれ、その人をほん弄するように過ぎてきました。そしてその間の価値観やイデオロギーや体制の変遷も、今となつては何やら空しいような感慨さえあります。昨年師走に入つて私たちは、山内豊徳さんのいたましい死去にあいました。真相は知りませんが、謹んで山内さんのご冥福を祈るのみです。山内さんの修猷館時代は、文学好きの心やさしい生徒だったと聞きましたが、やはり九州人らしい照れ屋だったのでしょうか。

二期目の出発にあたって



福岡市長 桑原 敬一

私は、この度の市長選挙で市民の多数の支援と支持をいただき、引き続き、福岡市政を担当することになりました。今回の選挙期間中、足に豆をつくり、スニーカーが草臥れるまで市内を隈なく巡りました。その中で、わがふるさと福岡市の素晴らしさを再認識するとともに「福岡市を住みよいまちにしてほしい」との市民の期待感を強く感じました。又、市民がそれぞれ高齢化社会への不安を抱えていることがひしひしと伝わり、福祉対策の重要性を改めて感じさせられました。

一期目はシーサイドももちや市街地整備、地下鉄や高速道路の建設など都市の活力づくりに努め、ハード面の整備はほぼ緒

更には、国際化は時代の要請、何としても進めなければなりません。国際化によって人、物、情報の交流や、異文化との接触が増え市民生活に刺激と活力を生み出し、福岡市の知名度もあがります。経済交流だけでなく、文化、学術交流も大切ですが、当面は一九九五年開催予定のユニバーシアード大会の成功に全力を尽くしたいと考えています。以上のように、私は健康で思いやりのある人づくり・地域づくり、海外に開かれたアジアの交流拠点都市づくりに全力を注いで参りたいと考えております。東京修猷会の会員の皆様におかれましては、ご指導、ご鞭撻を願ひ致します。

FOR.A

INNOVATIONS IN VIDEO
and AUDIO TECHNOLOGY

代表取締役

清原慶三

株式会社 朋栄 〒160 東京都新宿区西新宿3丁目2番5号 富山科学ビル
TEL 03-3346-0591 (大代表) FAX 03-3349-8556

東京斯人会

会長 岡田 武彦 (九州大学名誉教授)

事務局長 二村健次郎 (S.23年卒)

〒162

事務局 東京都新宿区市ヶ谷砂土原町2-5 (㈱読売プロジェクト内)
☎03-3260-8961 (代)

東洋思想(主に儒学)の勉強会を年2回開催。

アジア諸国との学術交流、親睦旅行も行っています。

機関誌発行も間近か。年会費1万円です。

修猷卒業生の参加をお待ちします。

特集
国政で活躍する修猷健児

本院議員在職二十五年



衆議院議員 檜 崎 弥之助

本院議員として在職二十五年に当たり、院議をもつて永年在職の表彰をいただきました。まことに光栄のいたり、感激の極みであります。ここに謹んで、遙かふるさとの皆さん、並びにこれまで陰に陽に私を支えていただきました沢山の方々へ心からお礼を申しあげたいと存じます。

私の学びました中学校は、福岡県立修猷館という古い歴史をもった学校でありました。しかし皆さん方にとっても先輩議員であります。あの東条軍閥に抗して自刃した中野正剛、落日燃ゆの悲劇の宰相、広田弘毅、ラントウの急務と叫んで総理、総裁の座につく寸前に惜しくも倒れた緒方竹虎、日本社会党創設の重鎮、三輪壽壯、これすべてわが修猷館の先輩でもあります。



英才山内 豊徳君の死を悼む

衆議院議員 山 崎 拓

旧年(一九九〇年)は、政治的に見ると外共に激動の年であったが、身の回りの出来事として最大の痛恨事は、修猷同期で出色の英才、環境庁企画調整局長でもあった山内豊徳君が急死したことである。かれは本年夏に事務次官昇任が約束されていたので官僚としてトップの座を極めるはずだった。折悪しく水俣病患者補償裁判をめぐる国和解に際するかどうかの係争案件で、国側の当事者として矢面に立たされておられ、積み重なる過労と、深刻な精神的苦悩の末、死を選んだものと思われる。彼ほどの聡明さといふ微笑みを絶やさぬ人柄からすると、信じ難い出来事であった。それだけに彼がいかに良心的な人間であったかが推し量られ、彼を死に追いやった何ものかに対し義憤めいたものをおぼえる人が多かった。

この四半世紀、一体お前は何をえたかと問われるならば、私は何のためらいもなく、即座に、それは人の心でありましたと答えるであります。そして、いま一つ、党派をこえて、よき先輩すばらしい仲間にくぐり会えたことだと答えるであります。風流うまに花は散り、雲ながるるまに人は去る。沢山のすばらしい出会いがありました。そして哀しい別れがありました。もしこれから先、自らの生きる証しをよめるものがあるとすれば、それは日本の政治活性化のため、自民党一党支配に替わりうる新しい政治勢力の結集以外にはないと思ひに到っております。



衆議院議員 土肥 隆一
(兵庫一区、神戸選出)

土肥隆一と申します。昭和三十三年卒、つまり「さんざん会」と言っています。誰が付けたのか実に皮肉な名前です。先日、議員会館のエレベーターの中で山崎拓先生(衆議院議員・福岡一選)にお会いし、「実は……」と名乗りを挙げた次第です。早速先生は東京修猷会にご連絡下さったのであります。大先輩の山崎先生にはこれから政治のABCを教えていただかなければなりません。

修猷館という学校は単なるノスタルジア以上に独特の感慨を学生に覚えさせるのではないのでしょうか。それは、ある種のこころの痛みといったらいいでしょうか。西新町界隈もそして旧電車道から見ると校舎の建物を見ると、今も胸の疼きを忘れさせないようです。それは、私の独自の体験かもしれないですが、やがて私はキリスト教へと傾斜し、ついには牧師の道を歩むことになったのです。爾来今日まで二十三年間牧師の生活を続けていたのに、昨年二月十八日突然国会議員に変身するわけです。その話も一月十二日舞い込んで来



衆議院議員 原田 義昭
(神奈川二区、川崎市・三浦半島選出)

昭和三十四年厚生省に入った彼は、医務局総務課を振り出しに水を得た魚の如く活躍し、順調に出世していった。私は四十七年十二月衆議院議員に初当選したが、その頃彼は官界の登竜門とされている大巨秘書官に抜てきされた。大臣は斉藤邦吉氏でたまたま私の父の一高時代の同級生だったという縁もあり、しばしば厚生大臣室にお邪魔した。爾来、選挙区からの厚生省関係の陳情事はことごとくと言って良いほど彼が捌いてくれたものである。そして五十五年十一月私は幸運にも厚生政務次官に就任し、修猷以来再び同じ釜の飯を喰う間柄となった。私が在籍した一年近くの間に彼は社会局施設課長、同保護課長、環境局企画課長と横並びながら三段飛びをした。その間彼は文字通り私の保護者であり、省内の人脈づくりや選挙区へのPRなど細かい点まで気を配ってくれた。

その後彼は人事課長や大臣官房審議官歴任後六十年九月環境庁官房長へ転出した。思えばこれが運命の岐路となった。私が今もつて慚愧の念にたえないのは、六十年末竹下内閣改組の際一旦環境庁長官の座がなかったことがあったが、エネルギー問題をライフワークの一つにしている故を以て躊躇して

株式会社 広 布

代表取締役 渡辺史大 (昭和40年卒)

〒160 東京都新宿区西新宿 7-5-6
新宿ダイカンプラザ756号館904号室
TEL (03) 3369-2040
FAX (03) 3361-0807

東京在住同窓弁護士有志

(弁)	吉田 士郎 (S20(5)卒)
(弁)	〇三三三九一七三一一六
(弁)	淵上 貫之 (S26卒)
(弁)	〇三三三三七七八四八
(弁)	桑原 収 (S29卒)
(弁)	〇三三三三三二二六五五
(弁)	西嶋 勝彦 (S34卒)
(弁)	〇三三三三八六一三六五
(弁)	吉村 茂樹 (S34卒)
(弁)	〇三三三三七〇二〇五六
(弁)	安田 彪 (S36卒)
(弁)	〇三三三三二〇一三四〇四
(弁)	高木 佳子 (S38卒)
(弁)	〇三三三三二二二四四七
(弁)	久保田 康史 (S39卒)
(弁)	〇三三三三三三二一八三九
(弁)	西 島 正 (S42卒)
(弁)	〇四二六四四五二二八
(弁)	椿 康雄 (S47卒)
(弁)	〇三三三三七五一一六三
(弁)	山下 淳 (S51卒)
(弁)	〇三三三三七五一一六三



地球温暖化防止行動計画にご協力を

環境庁企画調整局長 山内 豊徳(S30卒)

人間活動によって排出される炭酸ガスによる地球温暖化問題は、人類の生存基盤に重大な影響をもたらす深刻な問題であり、将来の世に、豊かな地球環境を引き継ぐため、世界各国が協調して取り組むことが必要と推進して行くことが求められています。このため、炭酸ガスをはじめとする温室効果ガスの抑制策について国際的な枠組を定める条約の検討が進められているのです。

我が国としても、国際的地位にふさわしい責任と役割を果たしていくことが求められており、今後二十年間を見通して日本の取り組みの基本方針を明らかにするため、「地球温暖化防止行動計画」が昨秋十月二十三日に決定されました。

行動計画では、二酸化炭素の排出抑制の目標として、計画に盛り込まれた広範な対策を着実に推進して、一人当たりの排出量を二〇〇〇年以降概ね一九九〇レベル(約二・五トン)で安定化し、更に、革新的技術開発等により、国全体の排出総量についてもこれを二〇〇〇年以降概ね一九九〇レベルで安定化する、との二項目を掲げています。

このような目標を達成するため、今後取り組むべき対策として、都市、地域の構造、交通体系、エネルギー供給構造等広範な分野での省エネや自然エネルギーの利用促進等様々な二酸化炭素排出抑制のための対策を挙げています。また、ごみの埋め立て等から生じるメタンなど二酸化炭素以外の温室効果ガスの抑制対策、二酸化炭素を吸収する森林等の緑の保全、地球温暖化防止に資する技術の開発、熱帯林の保全をはじめとする開発途上国に対する国際協力等地球温暖化防止のための様々な対策が盛り込まれています。

これらの方針は、今後二十年間かけて実施して行くものであり、直ちに国民生活に大きな影響をもたらすものではないかも知れませんが、しかしながら、地球温暖化は、エネルギーを大量に消費している私達の毎日の生活の在り方そのものに深く関わっており、政府や企業の取組とともに家庭や地域といった足元から着実に取り組んで行かなければ解決できない問題です。

このような観点から、行動計画においてもリサイクルの推進や、過剰包装、自動販売機の乱立、ダイレクトメールの氾濫などの見直し、環境マークの活用による二酸化炭素の排出の少ない製品の普及、冷暖房温度の適正化等二酸化炭素の排出の少ない、地球にやさしいライフスタイルの実現を位置づけています。行動計画の目標達成に向けて、国民の皆様一人ひとりが地球環境との関わりを自覚し、家庭や職場で身近な行動に結びつけていただくようご理解とご協力をお願いする次第です。

温かみのあった山内さん

中沢 郁子(S29卒)
香崎 温子(S33卒)

山内さんと初めて顔を合せたのは、六、七年前、私達と一緒に東京修猷会の役員になった時である。私達のご挨拶した折の山内さんの無表情な顔、またそのあと役員数人で会談した時の山内さんが、頭も口も回転が早く一人でも多く話していたのを憶えている。

でもその後折にふれて顔を合せるときに、山内さんは本音が感受性が強くまた温かみのある人であることが判ってきた。その頃私(香崎)が胃の精密検査を受けることになった時、山内さんは私には何の素振りも見せてはくれなかったが陰で心配してくれていたらしい。そのことをあとで人づてに聞かされた時、遠い日の肉親の温もりを思い出した。

役員当時の山内さんは厚生省の課長だったと思う。二木会には遅れて出席したり、出られない時も多かったが、それでも忙しい中から時間を割いて二木会のために奔走してくれ、新橋のスイヒロで開催していた二木会を費用の面で現在の学芸会館に変える手配をしてくれたのも山内さんである。山内さんが役員をやめたあとと学芸会館は山内さんの名前で借りていたが、今回山内さんの死去に伴い最近私の名前に変えた。こんな形で山内さんのあとを継ぐことになろうとは残念である。

水俣問題で山内さんの答弁をテレビで一度見たことがある。いつもの山内さんを知っている者から見ればテレビの山内さんはトーンが下がっていた。「苦しいだろうな」と思った。激励の電話でも入れようかという思いが頭をかすめたが、まさか「自殺」という思いきった行動に直結しようとは夢想だになかった。山内さんに先手をとられ、ああいう結果になってしまったが、あのとき電話をしなかつたことがいまだに悔まれる。山内さんには強く生きて欲しいと思った。

また最近偶然知らされたことがある。身障者の福祉に熱心な老女医さんが厚生省の山内さんについて「指導してもらっていたが、弱者の身になって考えてもらえない山内さんの温かい人柄に心から感激しておられた。その女医さんは事件を報じた新聞記事を切り抜き、部屋へ飾って毎日山内さんのご冥福を祈っておられる。悲しんでいる人が他にもいるのだとわがすがえすも残念だ。今山内さんは安息を得ているだろうか。ご冥福をお祈りします。

遠い窓
わたしの心にある遠い窓
いつかはその窓から そとを眺めてみようと思う
いつかは……と さびしい言葉だが
あ、遠い窓



山内君 君は「おい そんな古い詩は公表するな」とにが笑っているかもしれないね。でも君は、高校時代に創ったこの詩を愛して、知子さんに読んで聞かせたというではあるまいか。遠い窓というの、若かりしころ君の心に住んでいたあこがれでしょう。果たして君は、死ぬ前に遠い窓にたどりついたのであるか。その窓からそとを眺めたのだろうか。私はそうではなかったのではないかと思います。窓の外にあったはずのやささぎ、信頼、そういったものを発見する前に赴ってしまったような気がします。

山内君 高級官僚として、君は人も羨む栄達栄進の道を歩んだ。けれども官僚であると同時に、純粋な一人の人間であつた。このことは、君の人生をとてもしもに思ふ。君の人生は、そのスタートからして険しかった。まだ幼かったころ、お父さんは中国戦線で亡くなられた。お母さんは君から去って

行った。君は一人て人生と闘わねばならなかった。もちろん、おじいさんや伯母さんのお力添えはあつたでしょう。それでも君は、少年のころから一人で身じまいをする、できるだけつましく暮らす、頼れるのは自分一人だと決めていた。

山内君 大学を出ると君は進んで厚生省に入省した。君自身が恵まれない、なんの後援もない弱者だったから、弱者とともに生きるというのが、ごく自然な選択だった。埼玉県庁にいたころの君が、障害者について、部落対策について、いきいきと語っていたのを思い出します。君が弱者を支えて生きる、弱者に支えられて君が生きて、そんな人生の充実ぶりを君はいきいきと語っていた。君は眩しいほど輝いていた。私たち同級生は、君を祝福し、同時に日本前途に明るいものを感じていた。

山内君 いま私は怒っています。悲しむよりも怒って

います。あんなに輝いていた君を、どん底に突き落とされたのは何だったのか、職場にもつと支えてくれる人はいなかったのか、と怒っています。同時に君にも怒っています。もつと官僚に徹して生きる手はなかったのだろうか。人のためだけに生きるのではなくて、自分のためにも生きることはできなかったのかと、「そんな生き方は僕にはとてもできなかったよ」と君は言うでしょうね。水俣病裁判をめぐって君が悩んでいたころ、私はイライラしていました。だから君の苦境を知らなかった。けれども同級生たちは君が政府を代表して記者会見しているのをテレビで見

て記者会見しているのをテレビで見、「あ、山内は随分無理をしているな。自分の信念や人柄とは違ったことを言わされているな」と危ないものを感じていたそうです。

山内君 君は一月近くも、満足に眠っていなかったそうですね。ある朝、出勤しようとする君に、知子さんが「そんなに命がけでやらないやい



修猷館昭和三十年卒業代表 伊藤正孝



建築の企画、設計

雅建築研究所株式会社

東京都渋谷区神宮前6-19-15 高野第一ビル6F 〒150
TEL 03-3498-7977 FAX 03-3498-3492

代表取締役

山下 雅史 S33

(株)社会工学総合研究所
SOCIAL VENTURE INC.

- ・都市計画
- ・環境アセスメント
- ・産業動向調査
- ・技術調査

代表取締役

高橋

章

(昭和41年卒)

〒171 東京都豊島区高田2-18-21

TEL 03-3988-1866
FAX 03-3981-0416

irf

環境・施設・物／企画・デザイン

株式会社 イルフ 代表取締役 田中 瑛(S33)

107 東京都港区南青山2-7-26 TEL. 03-3402-9072

文化

随想

隠れ里に芽吹く
福祉施設の文化活動

日の出太陽の家後援会副会長

福田 廉(S27卒)

梅にちなむ地名が里を形成し、その芳香に誘われて文人墨客が移り住み東京近郊で知る人ぞ知る文化園となっている青梅市周辺は都会に住む人々の心のオアシスです。

連なる山々の峰の中でその名も梅ヶ谷峠を越えて五日市に抜ける間道があります。人家が途切れ、杉の木立をくぐり、七曲がりの山道を越えて樹々の間に人家がみえかくれし始める頃に、山里に抱かれてうずくまるように地味な洋風の建物が現れます。精神薄弱者更生施設「日の出太陽の家」です。周囲は緑の山ひだにわけ込むような風情でその建物ととりかこむ日本家屋のひっそりとした風景です。

百五十年を経た武家屋敷の大屋根を中心に離れ家の茅葺き屋根が緑の向こうに、竹林を背に茶室の静謐なたたずまい、燦銀の瓦と銅葺き屋根の白壁の陶芸

工房、この一かたまりの家々は隠れ里に生まれた、知恵おくれの人達と善意の協力者達の人知れぬ汗と涙と努力で産声を上げた三十名を収容する小さな施設です。

難産の苦しみ、歩きはじめのとき、三年の重い月日を経たこの集団は内なる障害を乗り越えて社会の中にとけ込もうと心の窓をみずから開きました。

それは陶芸作業所を中心とする文化活動です。在園生の自立訓練に使用するかたわら、陶芸教室として開放し地域の人達や一般の方々にも美しい自然の中で陶器をつくり、焼くよろこびを味わい、そして誤解されがちな精神薄弱者の本質を理解して頂く機会を作りたいと考えたのです。

沢山の人の寄附と協力で立派な建物と設備が完成し、青梅在住の著名な陶芸作家の方々の



賛成を戴き、殊に日本工芸正会員高橋紘先生の全面的な御支援を戴いて一級の講師陣を擁する陶芸教室として発足しました。今では常任講師の指導でロクロの音が聞かれぬ日はありません。三多摩一と称せられる豪壮な木組をみせる武家屋敷は季節毎の各種文化イベントに開放し、(社)日本青年奉仕協会の国際ボランティアの研修会場として毎年合宿の場を提供しています。昭和二十六年卒矢野眞氏の佛画展も二回開催して戴き千名に近い参加者で賑わいました。現在は、京都の職人によって建てられた茶屋の活用と新たに硝子工芸棟の建設を計画中です。

文化活動を通して社会との交流を深め、沢山の人の訪れが、



在園生の社会復帰への原動力となる事を信じています。

隠れ里に芽生えた小さな文化活動の蕾を多くの方々の御知恵と御協力で大輪の花に育てあげたいと願っています。

館友皆様の御来訪を心からお待ちしております。

東京都西多摩郡

日の出町大久野五〇七
社会福祉法人太陽福祉協会

電話〇四二五―九七―二八
一―二

陶芸工房〇四二五―九七―四
二―三

1と2の間で

森田 澄夫(S42卒)

昨年に続いて「伝統と現代の調和を求めて」と題して、九月十八日に六回目のリサイタルを「こまばエミナース」で行いました。前半は、箏・尺八・笙、後半ピアノ、と伴奏楽器を変えて、すべて日本の歌で構成しました。演奏会には東京修猷会の後援もいただき、宮川一三副会長、測上貫之幹事長をはじめ、多くの同窓の皆様方におこしいただき、感謝に耐えられません。ありがとうございました。

歌が好きで、音楽を志そうと決めた時、選んだのも音楽でした。母が邦楽家だったため、子供の頃から箏、三弦、尺八の音楽を聴いて育ちましたが、音楽を始めた時には、これらは、同じ音楽でも自分とは縁が無いものかと思っていました。芸大に入り、その後、イタリアで勉強する機会も得ました。ミラノでスカラ座通いをし、彼らの音楽、彼らの音楽を求め続けた毎日でした。ところが、彼らの音楽を知れば知るほど、彼らの音楽のとりこになればなるほど、一方では、「お前は日本人だ」と、



血の違いを考えさせられることにもなりました。祖国を離れて生活すること、かえって日本を見直し、自分を見つめることの出来た五年間でもありました。

母の芸道五十年記念演奏会で、宮城道雄の交声曲「日蓮」の独唱と、オーケストラとのコンチエルトに編曲された「千鳥の曲」の独唱をしたのが、帰国後最初の演奏会だったというのも、何か象徴的でした。

ところで、音楽を専門に勉強することは、すなわちヨーロッパの音楽を学ぶことを意味し、それとは別に伝統的な邦楽他の日本音楽の世界がある、という

現代日本の状況を日本人としての文化的アイデンティティの喪失として嘆く声があります。しかし、音楽といえども、生活様式すべてのかかわりの中で存在しているのですから、音楽だけを過去に戻せというのは不可能です。全く無意味なことです。ヨーロッパの音楽が日本人にとって異文化であるならば、例えば江戸時代の日本の音楽は、現代日本人にとってやはり異文化といえましょう。逆に、ヨーロッパの音楽は我々にとってす

中京修猷会だより

中京修猷会幹事長

日根野 穰(S26卒)

昨年中京修猷会は発足十五周年を迎え、約三〇〇名の会員を数えるに至っており、主な行事として毎年総会と忘年会を開催しております。

昨年の総会は、去る五月十九日(土)に吉田秀男館長を始め同窓会本部より山下直人氏(十八年卒)、水崎雄文氏(三十五年卒)、安増昌子氏(三十五年卒)の常任幹事の御列席を賜り、約七〇名の同窓生参集のもと東山会館において盛大に開催されました。

来賓の方々からの近況報告や議事が滞りなく終了し、祝宴へと入りしました。杯を重ねるにつれあちらこちらで交流の輪が広がり、宴もたけなわとなった頃、司会者の「館歌斉唱」の掛け声に誰からともなく円陣が出来、肩を組み声高らかに歌い名残の尽きぬまま散会。興奮さめやらぬ面々は二次会へと繰り出していきました。

忘年会も最近参加者が総会に劣らず多くなり、総会とはまたひと味違った和気あいあいとした問題となるのは、器楽と違い、音楽は言葉と深く結びついていくということ。言葉と発声の問題、日本語の詩をよりよく表現するための方法を考えれば、限りなく「1」の方向にだけ目を向けていたのでは解決できないことも起こります。そして、私自身邦楽の音色やそれらが繰り広げる世界に非常に魅力を感じています。日本的な感情表現には、ピアノやヴァイオリンなどよりも箏や尺八の方がよりふさわしいと思われる場合も少なくありません。ならば、私は「2」を志向するのかもしれないと決まってしまうかもしれません。

「2」は、「彼らの」領域です。私は勿論、普通の音楽家と同じく西洋音楽の歌い手ですが、普通より少しその幅を広く取りたいと考えています。即ち、伝統的な日本音楽の様式と精神を理解しながら、ヨーロッパ音楽によって培ったものを生かさればと思っています。「1」と「2」の間には無数の可能性がありますが、その中で、自分なりにそれらが調和した世界を創り出せば……。そこには、日本歌曲のとても魅力的な新しい世界があるように思われるからです。



株式会社 プロセスサプライ

- ・ソフトウエアの開発受託
- ・CAD図面&データ作成
- ・ソフトウエアツールの開発

代表取締役 谷脇竹治(S41)

〒210 川崎市川崎区宮前町 8-15 301

☎044-246-0871/FAX. 044-246-0872

株式会社 トキヨ・アソシエイツ

- ・内部政治情報サービス
- ・海外向けPRサービス
- ・翻訳&同時通訳サービス

代表取締役 黒宮時代(S41)

〒173 東京都板橋区小茂根1-32-16-203

☎03-3554-9640/FAX. 03-3530-9575

世界のエレクトロニクス産業に貢献する
電子部品製造販売

日本モレックス株式会社

代表取締役社長 徳山五郎
(昭和27年卒)

東京都町田市南成瀬4-21-1

TEL(代) 0427-21-5511

'90 総会報告

幹事長 測上貴之 (S26卒)

平成二年六月十六日午後二時、総会実行学年である昭和三十三年卒業生主導のもと、グラランドパレスで総会が開催されました。

森田澄夫さんの指揮による館歌斉唱にはじまり、松尾会長の挨拶、宮川副会長より故人となられた恩師、館友への黙禱がなされ、その後、会の事業報告や決算報告、来年度にむけての事業計画と予算案がいずれも満場一致で承認されました。

顧問の隈部洋氏 (S15年)、監査役の野上三男氏 (S20年)の挨拶もあり、無事に公式の総会を終了後、華やかな懇親会に入りました。

在学時代の写真やフィルム、ビデオ、録音テープ等をお持ちの方はいませんか

倉本 義介 (S40卒)

東京修猷会では修猷館同窓生のご協力のもと、毎年六月に「東京修猷会総会」を盛大に開催しています。そして、今年は卒業後二十五年度の私たち昭和四十一年卒の同窓生「東京修猷しつと(四十)会」が幹事年として総会をお世話することになっていました。

東京修猷会総会は、毎年幹事学年の方々の工夫を凝らした多彩なイベントで参加者を楽しませています。そして、今年の「平成三年度東京修猷会総会」では「古の修猷館」という企画で、過去の修猷館の記録写真やフィルム、ビデオ等を見ていただくことを考えています。

そこで、修猷館同窓生の皆様がお持ちの在学時代の写真やフィルム、ビデオ、録音テープ等がありましたらご提供いただきたいのですが。

的採点がなされ、応援団長の久保田成昭氏 (S25年) がスポットライトを浴びました。



総会風景 (撮影 大森正憲氏 S29年卒)

大変貴重な記録とは思いますが、借用中の保管には万全を期し、複写作業の後は速やかに返却いたします。また、ご提供をいただきました方には、完成したビデオを進呈させていただきます。

私たち昭和四十一年卒の「東京修猷しつと(四十)会」のメンバーは「平成三年度東京修猷会総会」を成功させるために現在全力で準備をいたしております。みなさまのご協力を願います。

東京修猷会総会幹事 東京修猷しつと(四十)会

もし、在学時代の写真やフィルム、ビデオ等をお持ちの方で、ご提供いただける場合は、お手数ですが、左記へ一報ください。

〒102 東京都千代田区九段南4-7-22

メゾンドシヤル301号室 (株)シー・ディー・エス 気付

東京修猷しつと(四十)会 事務局 担当 倉本義介

TEL 03-3237-1654 FAX 03-3237-0236

足の日本に推定一、二万人のバキスタン人「不法就労者」がいる。これらの海外労働移動現象と「成金」の発生は、バキスタンの封建地主社会変動の一要因となっている。

三月 伊藤正孝 S30年卒

前朝日ジャーナル編集長 総選挙：問われなかった政治倫理 リクルート事件のみそぎの意味をこめた総選挙が行われた。当然政治改革が争点となった。この状況は昭和十一(一九三六)年に行われた総選挙と似ている。このときも政界の腐敗が問題となり、国民の政治不信がつのつた。リクルート事件は日本の階層分化が始まり、政財界上層部が情報に富み変えている姿を如実に示した。

四月 ながひろし S38年卒

リフレッシュ研究所所長 目標必達法：人と組織をいっしょにさせる方法：人々が、生き生きしている時は、「目標(課題)」に挑戦する。→「達成する」→「認められる」のサイクルが回っている。しかし、様々な問題が障害となります。問題が発生した時、「状況がどうなっているか、事実を詳しく調べて」問題の本質をつかむことが大切です。組織では、メンバーの問題の事実の共有化が決め手です。

五月 山崎拓 S30年卒

衆議院議員 当面する政治課題について 山崎拓君「訪中報告」 五月の二木会テーマは、中国から戻ったばかりの山崎拓君の報告であった。团长は渡辺美智雄氏で、中国語、党要人となり核心を突いた話し合いが行われ、マスコミ報道に乗らない興味深い話をされた。89年の天安門事件以来、わが国の第三次円借款をはじめ、外国からの援助が凍結されたため、窮地に陥っている中国側から一日も早い解除の要望がなされたのに対し、米国大使館で保護されている反体制物理学者方励之氏の亡命を認めるなど、政治的姿勢の軟化を示さねば西側各国の理解は得られないことを指摘した結果、承諾の態度を示すに至ったという。実際、その後六月二十五日に方励之氏夫妻は、病氣治療という理由ながら、英国への出国を認められることとなった。当時、日本航空北京空港所長であった久保久君(昭和30年卒)が訪中要員を出迎え、案内を引き受けたことを付け加えておきたい。(城川明記)



二木会風景 (撮影 大森正憲氏 S29年卒)

激動の国際情勢の中に、米ソの二極構造が対立から協調へと変化したことを適確につかみとり、この下で、日本がアジア太平洋地域の発展にどう寄与すべきかを示唆する内容の話題です。わけても、極東地域(朝鮮半島を含め)に対する米、中、ソ各国の対応策が、真剣に模索されている意味深い実例も紹介しました。

▲九月 測上貴之 S26年卒 アジア・太平洋地域の最新潮流(日、米、中、国際セミナーの報告) 激動の国際情勢の中に、米ソの二極構造が対立から協調へと変化したことを適確につかみとり、この下で、日本がアジア太平洋地域の発展にどう寄与すべきかを示唆する内容の話題です。わけても、極東地域(朝鮮半島を含め)に対する米、中、ソ各国の対応策が、真剣に模索されている意味深い実例も紹介しました。

▲十月 山崎義世 S52年卒 大和証券証券開発部 証券化ビジネスの展開について(不動産及び各種金融資産の証券化の実例) アメリカでは、住宅ローンや自動車ローン、カードローンなどを、小口の債権証券にしたうえで、金融市場に流通させることが盛んに行われている。日本でも、抵当証券を始めとして徐々に「証券化」の動きが、拡大していく見通しである。

七月 佐々木康隆 S26年卒

ソ連研究家 「激動するソ連情勢とこれからの国際関係の見通し」 ロシアが生んだ歴史に残る政治家ゴルバチョフのペレストロイカ。多民族国家ソ連の民族問題は際限もない。そして一年以内に経済問題に目途がつかぬとゴルバチョフは大変である。彼がコケたらソ連は崩壊する。論理では世界は動かぬ。北方問題にこだわらず今困っているソ連を先に助ける方が日本外交を有利にするのではないか。

▲十一月 野原宏 S38年卒 労働運動と企業戦略の多角化 「分社化時代における労働関係のあり方」 野原宏氏の講演を聞いて講師の肩書きが講演案内時と講演当日とで変わってしまう珍しいことになった。しかも三井造船労働組合中執委員から経営の中核である経営企画部長となったという希有な例である。結果として労使双方の立場からの意見と聞くことができたことは大変幸せであった。特に分社経営で出向者の問題、また組合の経営参加の考え方等、考えさせられる話題が多く、出席して良かったと思っている。

日本アジア航空 広報部 池永 清(昭三八卒) ■二木会は、平成二年度も6、8、12月を除き毎月第二木曜日に開催し、毎回好評をいただいております。で今年も館友皆様が研鑽、懇親の場としての会の運営がますます充実する様努力致しますので多数の御参加をお願い申し上げます。

二木会担当副幹事長 中沢郁子(S29卒)

平成元年度修猷感動総会東京支部会計報告

1. 通常収支の部			
通常支出	金額	通常収入	金額
事務通信費	85,333	元年度会費収入	3,702,000
会議費	763,805	寄付金収入	399,100
コンピュータ関連費	398,167	会報広告代収入	456,000
諸経費	418,882	銀行預金利息収入	1,684
諸二木会補助金	784,463	有価証券配当収入	545,994
会報作成費	1,377,632		
その他諸経費	102,698		
通常収支剰余金	1,173,798		
合計	5,104,778	合計	5,104,778
2. 特別収支の部			
特別支出	金額	特別収入	金額
有価証券配当金租税	109,179	名簿売却収入	688,100
名簿郵送費	70,000	総会剰余金収入	300,870
職業別名簿データ入力費	600,000		
特別収支剰余金	209,791		
合計	988,970	合計	988,970



Mint Owner 北海道・女満別をあなたの第二の故郷に――

ミントオーナー募集中

会費2年間で10,000円

Mint House(ミントハウス)はちみつセットを年1回2年間に送付 女満別別旅行時の宿泊・ショッピング特別割引 会報「蒼い風通信」発行

広告・販売促進企画制作



Socially Information Center

〒105 東京都港区新橋2-15-16 (株)SIC TEL 03(3591)6268



代表取締役

川上 伸也

(昭和40年卒)

ホテル センチュリーアート

(092-473-2111)

〒812 福岡市博多区博多駅前5-15(新幹線口)

日興不動産株式会社

代表取締役 吉田 貞之(昭和40年卒)

〒160 東京都新宿区西新宿8-20-2 (アイリスビル6F)

TEL(03)3371-1175(代表)

FAX.(03)3371-1176

【昭和二十八年卒】

五十代も半ばを過ぎて、激動の東欧情勢、湾岸危機、国の内外に吹き荒れる嵐を目前にしつつも、若い時のように血の騒がない自分を淋しく思うこの頃です。皆様は如何お過ごしですか。功成り名を挙げて、孫の顔を見るだけが楽しみを送るには、まだ一寸早いんですね。定例の二月の猷友会で「青春」しませんか。いろんなこと、語りあいましょう。(金高紀子)

【昭和二十九年卒】

復活された修学旅行・東京六八会の総会は、東京在住者九十名の内六十三名が参加し盛大に挙行。三年程前から修学旅行の埋め合わせで懇親旅行をやっていますが、今年は檜枝岐温泉と尾瀬沼散策でした。参加人員十七名、何にでも効く露天風呂、絶品のソバとソバ切り、ロマン溢れる尾瀬沼の散策。こんな修学旅行をやっていたら人生が変わっていたかも。(三枝啓一郎)

【昭和三十年卒】

「どげんしよる会」年一回の旅行会、二年目にして定着。十月のウィークエンド、長野県蓼科高原に遊ぶ。関西よりの参加もあり、三十余名の盛会となる。生憎の天候ながらシャワー付きのゴルフ・テニス・霧中のドライブ等、それぞれに秋の一日を楽しむ。中には無駄な動きを一切省き、専ら寝溜めと露天風呂に徹した仲間もあり。さらに新しいメンバーを加えての再会を期す。(藤江武久)

【昭和三十一年卒】

東京三二会、去る十一月九日久しぶりに、東京三二会を、丸の内ホテルにて開催旧交を暖めました。福岡から川崎賢治、西村貞男、鶴川靖子さんが応援に

参加し盛り上げてくれました。本会は今後頻りに開催したいと考えていますので多数の皆様の出席を期待します。

尚平成四年に卒業三十五年記念会を大阪で開催予定とのこと、お楽しみ願います。会員の移動、ご意見は、平野、長崎、藤本、国分、神木まで連絡下さい。(国分英臣)

【昭和三十三年卒】

早いもので、三十三年卒が東京修猷会の幹事を担当して早や六年が過ぎた。その時以来、東京修猷会との二次会を神田の「千両箱」で行うことになり、おり三三会の旧交を暖めている。毎年何かトピックスがあり、場を盛り上げているが今年は、千代田化工の吉川君の直属の部下の結婚式が話題となった。それは何とその相手が今とときめく女流作家「林真理子」であったからだ。三三会同期の皆さん毎年一回の同窓会には是非参加して楽しい一時を過ごそうではありませんか。(滝口 勝)

【昭和三十四年卒】

十一月十日に開催された近畿修猷会をもつて、東京を皮切りに福岡、名古屋と担当してきた同窓会総会の幹事役もようやく終了した。一連の総会を通じて各地の同期生が協力しあい親交を暖め合ってきたが、我々の学年も五十歳という人生の新しい局面を迎えて、同窓会に対する意味も徐々に変化しようとしている。我々の過ごしてきた人生がどのようなかたちで完成するのか、これから最後の正念場と云おうか。(水野 務)

【昭和三十五年卒】

修猷会卒業三十周年記念同窓会が、福岡で開催され、百三十余人が参加。東京からは、大塚二十九人が参加して氣勢を

あげました。記念ゴルフ大会、菁莪記念館での式典、福岡タワー見学、博多湾クルージング、大懇親パーティ、吉野ヶ里、有田焼の里を訪ねてバス旅行と超盛況のイベントで、参加者一同実行委員の面々に大感謝。懇親会では、福井健二郎君の小柳先生授業再現が好評でした。(今田正純)

【昭和三十六年卒】

卒業三十周年を迎える本年は福岡にて秋に記念行事は計画しとやね。日程等細部は決めたなら福岡の幹事が連絡して来る事になったりします。準備だけはしっかりとやります。何しろ前年の福岡での総会の席で、東京から五十人は参加するけん頼むばいと言ってきたけん少ないとみっともななばい。吉次晃二君古巣のジェットロに帰京、中山博明君英国から帰国。(井島 稔)

【昭和三十七年卒】

昨年十一月十七日に、「アサヒスーパードライ銀座」で三三七会関東支部総会を行い、約三十名が出席しました。昭和六十三年の東京修猷会幹事以来、多勢で顔を合わせるのは久しぶりのことで新顔も交え大いに話が弾みました。今後一年一回は気軽に集まりたいと思います。福岡の三七会本部でも、平成四年の卒業三十周年を目標にいろいろと企画を立てているようですのでよろしくお願いします。(小野寺幸夏)

【昭和三十八年卒】

新年おめでとうございます。とは言っても、この原稿が紙面に載る頃には、湾岸危機はどのような状態でしょうか。兵隊が死に始めるまでは、派兵反対の声も小さい。イスラエル特務部隊が武力介入の口実をでっち

上げるのではといううがった見方もある。資本主義の本家でありながら、投機反対、ガソリン高騰に石油会社誹謗の声高し。これを機会にエネルギー政策の議論が本格化すればよいのですが。満州もトンキン湾も皆このように傍観していたのでしょうか。アメリカ・ヒューストンより(萩原輝彦)

【昭和四十年卒】

あけましておめでとうございませう。今年は、我が学年が東京修猷会総会(平成三年度)の運営を担当する年です。昨年九月十日に昭三九会(しようさくかい)の皆様から事務の引き継ぎを受け、準備作業に取り掛かっています。予想以上の作業量に驚くとともに、先輩の皆様のご苦勞がやつと理解できるようにになりました。総会の成功に向けて精一杯頑張るつもりです。四十会(しつとうかい)の皆様積極的に参加を待っています。連絡先(03-3237-1654・CDS倉本)(田中俊雄)

【昭和四十一年卒】

四一会の会員は現在首都圏に約二百人おり、この数年は六月の総会と十一月下旬の年二回、新宿歌舞伎町に集まっています。今年も同期の森田君のリサイタルが九月に開かれ、その時約二十人の仲間が集まりました。四一会は平成四年度の総会の幹事学年となっているので、秋の同期会は十一月三十日に新宿の例会場に三十余人が集まり、総会実行委員会を組織し、企画を進めることになりました。(高橋 章)

【昭和五十年卒】

「残り物には福がある」といったヤツカミの中での結婚をする同期もまだいるようですが、

だいたい、みんないい親になつていて、歳月の早さを痛感する次第。体力の衰え(運動不足)を感じられている方も多いと思いますがホドホドにがんばりましょう。同期会すら企画しない怠慢な幹事で申し訳ありませんが、東京修猷会の総会にはできるだけ顔を出して旧交を暖めたいものです。(野中哲昌・公子)

【昭和五十三年卒】

みなさん、お元気ですか? 「みなさん、お元気ですか?」は、私が勤めている会社のコーシヤルに使われた言葉であるが、最近、つくづくそう思う。卒業して五十六年は、毎年十一月の第三土曜日が、「同窓会」の日であったが、いつの間にかなくなつてしまった。(学年幹事が知らないだけかもしれないが)社会に出ると、転職、転職等で連絡がとりにくくなっているが「友達の輪」を利用して、同窓会を復活させたものです。(川畑 聡)

【昭和五十八年卒】

私達昭和五十八年卒業生は「いっちょ やる会」といいます。現在判明している関東在住者は、約九十名ですが、もともとといえるはずですので、ご存知の方は是非幹事までお知らせ下さい。「いっちょ やる会」では、六月の東京修猷会総会の日の夜と、年末の忘年会を定例会としていて新宿あたりで館歌や彼の群小が聞こえたら「お前達、いっちょ やる会」や「と声をかけて下さい。気持ちよく「おごらせて」あげます。03-3970-4834(大浦公大・大島栄二)

【昭和六十二年卒】

昨年度から、六十二年卒の幹事をさせて戴いております松村

です。東京修猷会の名簿作成のお手伝いをさせて頂きました折幹事を引き受けることになりました。名簿作成の際に、我々同期生が八十名ちかくも東京に来ていることを知り、大変な驚きと同時にとても心強い気持ちになりました。これからお互いに頑張っていきたいと思います。最後に名簿作成に協力して下さい。方々、有難うございました。それと、同期の金丸弘之君(在福岡)が結婚されたそうです。おめでとございます。住所変更等がありましたら松村(03-3776-3855)まで連絡願います。(松村 俊)

【平成元年卒】

国際的に正に「激動」という言葉がふさわしい社会である今日各々理想を抱いて東京で精進していることと思います。が、ここは文化の中心地、東京。福岡にないものもいっぱいあり遊びにも余念が無いのも現状。そんな理由で皆さん御多忙とは思いますが、年一回催される同窓会には是非出席をお願い致します。過去の思い出話に花咲かせるとも又楽しからずや。(赤司友一郎)

【平成二年卒】

今年の春に上京してから、早や半年以上が過ぎ、東京での大学生生活にもすっかり慣れて充実した毎日を送っております。六月の総会では平成二年卒の出席者が少なく、寂しい思いをしました。今年はずっと多くの参加者をお待ちしますが、上京者の正確な人数、及び住所がわかりません。ご存知の方がおられましたら、東京修猷会事務局までご一報ください。(川口知子)

♪企画・制作・演出 ♪音楽芸能者派遣
♪ピアノ・エレクトーンの販売、リース、レンタル
♪アーティストの育成

有限 株式会社 サンピアノ社

代表取締役 磯 悌 爾(昭29年卒)

〒108 港区高輪 3-23-14シャトー高輪902
TEL3440-0619 FAX3449-0750

☆高級陶器・クリスタル販売☆

ナルミボンチャイナ特約店

お祝品など気軽に御相談下さい
予算に応じて配慮いたします

芙蓉トレーディング株式会社

代表取締役 篠田 英雄

東京都練馬区春日町1丁目4番3号
☎03-3970-6228

百年の信頼と実績を結集して
21世紀へ翔ける

建設資材専門商社

長谷川建材社

(創業明治19年)

代表取締役 長谷川誠一(昭和37年卒)
常務取締役 金川 泰之(昭和36年卒)

本社 小田原市浜町1-1-35 TEL0465-22-1346代
横浜営業所 横浜市中区白根町1-15 TEL045-231-5335代
茅ヶ崎営業所 茅ヶ崎市本村4-6-47 TEL0467-51-3128代
小田原営業所 小田原市鬼柳777 TEL0465-37-3221代
新横浜事務所 横浜港北地区新横浜1-19-2 TEL045-474-3331代
京浜建物第5ビル 4F



バグダッドの明暗

伊藤 正孝

一九九〇年十一月五日、イラクの首都バグダッドでは、中曽根元首相一行を歓迎する現地日本人会主催のパーティが開かれた。その席上、私は修猷館昭和三十年卒業の小田昌人君と出会った。彼は住友商事バグダッド事務所長で、イラク側から出国を禁止されている身分だった。三十五年ぶりの同級生の再会は、片や「準人質」、片や湾岸危機取材にきた新聞記者という型になってしまった。

翌日、イラク側は中曽根氏のバグダッド訪問に酬いとして、人質、準人質七十六人の解放を通告してきた。解放される人々の名簿の中に小田君の名前があった。私は喜んだが、彼は出国を辞退し、自分のかわりに部下を出国させた。「現地の責任者として、僕がさっさと逃げ出すわけにはいかん」と、彼は残留組の部下と生死を共にする覚悟を述べた。この談話は七日付の朝日新聞にのったが、同級生



小田君のこれからの生活の苦勞が思いやられた。彼を残して出国する日、私は言葉のかけようがなかった。ただ短く握手して空港に駆けつけた。

やはり三十年で三井物産バグダッド支店長の下郡信成君はイラクの隣国ヨルダンの首都アンマンにいた。彼は八月二日の湾岸危機発生とともに「これは面倒なことになる。戦争になるかもしれない」と判断し、即座に部下全員を脱出させた功労者だった。紙一重の差で生じた人生の明暗に私は嘆息したが、イラクの「人質全員解放」の決定に伴い、小田君も帰国への道が開かれた。

事務局だより

新成なる地球社会を目指して世界が揺れ動く中で新春を迎えお慶び申し上げます。本年も無事会報三号を発行する事が出来ました事は会員の増加と皆様の協力の賜物でございます。今後共にお力添えを、お願い致します。

東京修猷会の活動状況と仕組

一、総会 毎年一回六月
本年は六月二十九日第五土曜日、グラントパレス・ホテル担当学年S四十年卒。多数のご出席をお願い致します。

前号に於きまして本年より第三土曜に変更となっておりますが、会場の予約が大変難しくなり、こちらの指定通りには到底難しく、本年は第五土曜日となりました。このことをご知らせ致します。

四、学年幹事会 随時開催。各卒業学年二名の幹事が参集の上総会その他議案を協議致します。

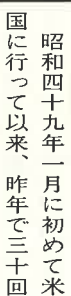
五、役員の役割と担当
会長 松尾金蔵(S4卒)
副会長 宮川一二(S12卒)
幹事長 洲上貫之(S26卒)
副幹事長
事務局長 田端千弥子(S27卒)
二木会 中沢郁子(S29卒)
会報 中尾大三(S30卒)
組織 香崎温子(S33卒)
庶務 岡村 浩(S35卒)
会計補 山本 博(S36卒)
組織 田中俊男(S40卒)
会計 高橋 章(S41卒)

海外だより

米国出張30回の日

日産自動車海外部

福山 忠彦(S38卒)



昭和四十九年一月に初めて米国に於いて以来、昨年で三十回を越すに至りました。今昔の比較というのは少々大げさですが、当時との比較で感じたことをいくつか述べてみます。

タクシーの運転手に「ドライバ」と呼び掛けて行き先を告げ、レストランでは「ウェイター」または「ウェイトレス」と呼んで料理をオーダーする時代から今では全て「ミスター」または「ミス」に変わったことを先ずあげることが出来ます。

社会のピラミッドがフラットなものに変わり人をより大切に扱うという望ましい変化です。折しも、この数年「マイノリティ」(黒人やヒスパニック等の少数民族)という言葉が流布し、様々な配慮がなされていま

修猷館同窓会よりのお知らせ

修猷館同窓会では、平成二年六月二十日、創立二百五周年最新版の修猷館同窓会名簿が完成いたしました。各学年の名簿委員のご協力で、行き届いた同窓会名簿が出来たと思われま

尚名簿基本台帳の訂正は修猷館同窓会事務局で、常時受け付けておりますので、東京修猷会の皆様のご協力をお願いします。修猷館同窓会名簿委員会会長 平田 豊(S30卒)

三つめにチップに対する感覚があげられます。枕元やホテルのボーイに昔はクォーター(二五セント)を渡していたのが、今は一ドル紙幣に変わった事です。何倍も払う様になった訳ですが昔よりも負担が少なくなつた気がします。最も理屈で考えても三六〇円の頃の二五セントは九〇円、今の一ドルは一二〇円、そして入社五年目と今の私の財布の大きさを考えると当然という気がします。リッチになった日本を感じざるをえません。

トッキー 林秀武先生逝く



修猷一筋に……38年

母校修猷館高等学校の元教諭林秀武先生が旧臘十七日、ご高齢のため永眠され、同十九日「福岡斎場」でご葬儀が執り行われま

在りし日の先生のご遺徳を偲び、ここに慎んで哀悼の意を表します。
修猷館ご在勤三十八年。戦前
〇九二一七五一一九八四二

編集後記

米ソ協調で、世界情勢も落ち着く方向へ進むと思われた矢先の一月十七日、中東で「湾岸戦争」開戦、ソビエト連邦の内紛と全世界に大きなショックが走った。日本も無関係では、おられませんか。この様な世界情勢の大きな変化に対応していかなければならない現在の日本。日本の政治。そこで今回修猷館同窓生で、現在国政の場で活躍中の四名にご登壇願ひ「政治家特集」と致しました。会報第三号発行に当たり、原稿ご依頼致しました方が、皆様大変ご多忙で、会報発行が遅れましたこと、おわび致します。

尚東京修猷会では、東京でご活躍の同窓生皆様よりのご寄稿をお願い致します。

会報担当 中尾 大三

九州郷土料理

有黄酒蔵 YUKUN SAKAGURA

八重洲店 東京都中央区八重洲一丁目四番地 電話〇三(三三)二八三三・二八三三・二八三三・二八三三
銀座店 東京都中央区銀座二丁目十八番地 電話〇三(三三)二八三三・二八三三・二八三三・二八三三
銀座店 東京都中央区銀座二丁目十八番地 電話〇三(三三)二八三三・二八三三・二八三三・二八三三
赤坂店 東京都港区赤坂一丁目十四番地 電話〇三(三三)二八三三・二八三三・二八三三・二八三三

IMPORT Garment, Antique Furniture

indio® PIONEER TRADING CO., LTD.

代表取締役 森 藤 平八郎 〒150 東京都渋谷区恵比寿南1-20-9 TEL. 3791-4111 FAX. 3791-4173

広告デザイン 印刷

(株)城弘印刷 〒164 東京都中野区中央1-1-3 代表取締役 中沢 郁子(S29) 〇3・3362・6601